

科目名	NPO・ボランティアフィールドワーク					単位	2.0
担当教員	村上 忠明						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1, 2	授業番号	5405

### ●授業のテーマ

「フィールドワーク」で調査の実践力を身につけよう！

### ●到達目標

- 1) 「フィールドワーク」という調査方法について知ることができる
- 2) 身近な環境に潜む社会的問題への認識力を向上させることができる
- 3) 計画・調査の実践を通じてコミュニケーション能力を高めることができる

### ●学習内容(授業概要)

「フィールドワーク」とは、調査者自身が現場に出て、自ら「見て、聞いて、考える」社会調査の方法です。社会や個人など身近な環境に潜む諸問題について、現場に赴き具体的な情報を収集することでその問題をより深く捉えていきます。

授業は、少人数でのグループワーク形式で進じます。まず、自分たちが興味・関心を持つテーマ（調べたい問題）を設定し、役割分担をしながら文献や資料などで事前調査を行い、次にその問題が存在する現地・現場へ赴き、観察、聞き取り、アンケートなどの調査を駆使しながら、現場でしか得られない具体的な情報を集め、総合的・多角的に分析することで問題の本質に近づいていきます。

私たちが暮らす学校や地域では、どのような問題が生じているのでしょうか。普段見過ごしたり、深く考えることのない身近な環境を再評価することで、あらためてそこに潜む諸問題を掘り起していきましょう。

文献・各種資料・インタビュー・アンケート・参与観察など、調査方法は多様にありますが、授業では、その一つである「フィールドワーク」の実践を通じて、調査能力を高めると共に、自分の知らない世界や価値観に触れることで、自分の固定観念を壊し、多様な世界や価値観の存在を理解することも目指します。

### ●学習内容(授業計画)

- ①授業の概要／フィールドワーク（FW）・NPO・ボランティアの理解
- ②FWの実践／問題発見ワークショップ（大学内の調査）
- ③NPOの事例学習／ゲストスピーカー講話
- ④FWの実践／問題の共有とグループ（カテゴリー分類）
- ⑤FWの実践／グループテーマの絞り込み（ブレインストーミング）
- ⑥FWの実践／テーマの全体共有・調査方法のガイダンス
- ⑦FWの実践／調査計画づくり①
- ⑧FWの実践／調査計画づくり②
- ⑨FWの実践／グループワーク＞事前調査（文献・ネット・その他資料）
- ⑩FWの実践／グループワーク＞事前調査の共有
- ⑪FWの実践／グループワーク＞現場調査①
- ⑫FWの実践／グループワーク＞現場調査②
- ⑬FWの実践／グループワーク＞調査書の作成
- ⑭調査報告会
- ⑮授業のまとめ

### ●準備学習・事後学習の内容

事前：学内・地域など身近な環境に顕在・潜在する「問題」を探し、1つ以上メモしておく。  
事後：授業で配布した資料等を通読して理解を深め、次回に備えること。

モしてくる。

●成績評価方法・基準

- ①受講意欲（出席・態度）：25%
- ②調査計画書作成：25%
- ③調査計画の実践：25%
- ④調査報告書作成・発表：25%

●テキスト（必携）

特になし。

●参考文献／その他

特になし。

●履修上の注意

国際社会貢献コースと関連資格等を視野に入れている学生は必ず履修すること。